

かけはし

福島市立平田小学校 学校だより No.18

文責：校長 佐藤 裕子



❀ 飛躍のウサギ年に。

3学期がスタートしました。『一年の計は元旦にあり』新年の夢や志を大切に、ホップ・ステップ・ジャンプと、大きく飛躍する一年にしていきたいと考えています。

始業式では、“卯年”にちなんだお話をしました。童話『うさぎとかめ』のうさぎさんのように、才能はあってもいい加減にやっていてダメになる人はたくさんいます。また、才能はなくても、かめさんのようにまじめでしんぼう強い人は、才能のある人に勝つこともあります。うさぎさんの失敗に学び、あきらめずに歩き続けたかめさんのように、(教育目標)「自分で考え 力を合わせ 夢に向かって 最後まで」こつこつとやり続ける年にしたいものです。



3学期(51日間)は、一年間のまとめをすると同時に来年度の準備をすることも大事な学期です。特に、6年生は小学校を卒業して、中学校という新しいステージへの挑戦が待っています。一人一人に寄り添いながら、卒業や進級に向けて、自覚と誇りをもたせる教育活動を行ってまいります。保護者・地域の皆様、今年もどうぞよろしくお願い致します。



ひらた豆知識③ 【学校司書】

福島市では「子どもの読書活動の推進に関する法律」(平成13年施行)に基づき、平成19年度に「福島市子ども読書活動推進計画」が策定されて以来(※現在は、第4次福島市子ども読書活動推進計画)子どもの読書環境を整え、家庭・地域・学校の連携や協働による子どもの自主的な読書活動が活発になるよう様々な取組が続けられています。これに基づき、「学校司書」(学校図書館法において司書にあたる業務を行う職員。平成26年の一部改正により「学校司書」を置くことが努力義務となる)が、中学校区を単位として20名配置(各3~4校を担当)され、福島市の配置率は100%となっています。また、司書の皆さんの定期的な研修会もあり、資質向上が図られています。

本校配属の先崎先生は、図書館担当の半澤先生と連携し、図書の分類・整理、おすすめ本・新刊本の紹介等、読書環境の充実を図ってくださっています。毎週水曜日の昼休みの先崎先生によるおはなし会(読み聞かせ)の時間を子どもたちはとても楽しみにしています。また、先崎先生はとても手先が器用で、四季折々に素敵な掲示物を作ってくださいます。(「かけはし」No.17掲載の折り紙による雪だるまは先崎先生の作品です)さらに、毎月24日「ふくしま読書の日」(通称 ふくよみの日)の楽しいイベント等を企画・運営してくださっています。国語科の授業で朗読をしてくださることもあります。先崎先生の声は、とても温かで、ふんわりと包まれるような気持ちになります。平田っ子が「本となかよし」になるために頑張ってくださいます。



雪道を安全に



雪道は危険がいっぱいです。雪が積もると、雪に足を取られたり、凍った雪で滑りやすくなったりしているため、ゆっくり慎重に歩かなくてはなりません。また、雪が道路脇に寄せられると道幅が狭くなり、車と接触する危険性が高まるので、いつも以上に注意が必要です。1月11日(水)、登校班会議を行い、安全に登校するための注意事項や集合場所・時間の確認を行いました。

保護者の皆様、ご家庭でも確認をして安全な通学ができるようご協力ください。よろしくお願いいたします。

◆死角が増える

ガードレールやミラー等、通学路の途中にあるものに雪が積もると、いつもは見通せる場所が遮られてしまうことがあります。通いなれた通学路でも、十分に注意を払わなければなりません。

◆音が聞こえにくくなる

雪が降ると周囲の音が普段とは違って聞こえます。車の音が聞こえにくい(特にハイブリッド車)ことも考えられますので、道路が交わる場所などでは、立ち止まってしっかり安全確認をしないと危険です。

◆雪の落下の危険

屋根や街路樹から雪の塊が落ちてくることもあります。雪があると足元ばかり気にして視野が狭くなる傾向があります。頭上にも注意が必要であることを教えておきましょう。

◆思わぬ事故に巻き込まれる可能性

雪が降ると車がスリップする可能性があります。近くを歩いていると巻き込まれるかもしれません。スピードを落とさない車や自転車が見えたら、安全な場所に避けるようにしましょう。



おめでとうございます！

第54回(令和4年度)福島県児童作文コンクール 準特選

1年 「こけしのおじちゃん」

読書オリンピックふくしまっ子大会「～どンドン越えていこう～読書ハードル」入賞

1年 2年

教職員「今年の抱負」

(*~^~^*) どの先生の抱負か、ぜひ当ててみてください！

- A先生 有酸素運動(ウォーキング・自転車等)30分 週3回
- B先生 断捨離をして身も心もすっきりする
- C先生 体力をつけるために、週に1~2回、家の周りをウォーキングする
- D先生 ストレッチをして体の柔軟性を高める
- E先生 語彙を増やすために、毎月1冊以上本を読む
- F先生 健康第一!! 標準体重を目指す
- G先生 風呂あがりにストレッチ、休日に3~5Kmジョギングをする
- H先生 早寝・早起きをして体調管理に気を付ける
- I先生 健康に過ごすために、毎日運動(スクワット50回)する
- J先生 断捨離をして、シンプルライフを目指す
- K先生 肩こりのない生活を研究し続ける

